

2025 年 個人プロジェクト 実施者：高柳直彦

【実施者紹介】

2025 年 8 月より地域おこし協力隊（林業振興）として矢板市へ移住、着任。  
65 歳の定年を向かえる前のまだ気力体力があるこの時と思い、それまで勤めていた電気保安管理を業務とする会社を 58 歳で退職。以前より関心を持っていた林業、木材、木製品の仕事、業務に携わりたいという思いで今回矢板市の林業振興の地域おこし協力隊へ応募しました。



【プロジェクトテーマ】

「手にする人が豊かさを感じられる木製品やワークショップ等の開催」

レーザー彫刻や鑿、鉋などの道具による様々木材加工によって作られる木製品が、それを手に取る人との距離が近づく、あるいは特別となるような木製品を作ること。多くの中の一つ『a』ではなく、『the』となるような木製品を目指し、作品そのものだけでなく言葉や文章なども添えて、アイデアや工夫を凝らし、木製品に共感出来たり、喜べたり、感性や情緒に訴えかけられるような作品の製作。

【目標】

- ① レーザー彫刻機による木製品（組立式、彫刻等）の作成 ②ワークショップ、サロンなどの企画開催

【工程】

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
①	レーザー彫刻	←レーザー彫刻機の準備				試作品・作品の作成							→
	木工品制作		←技術習得・製作環境整備（木工教室参加）								試作品・作品の作成		→
②	ワークショップ、サロン活動			←イベント場所探し（リサーチと交渉）・開催									→
					11月8日すみれ幼稚園イベント				3月27、28、29日 とちまるショップイベント				

※進捗状況、作業環境等の状況により活動内容の修正、変更の可能性あり。

【地域おこしとの関連性】

今回のテーマに沿うような木製品の製作、またワークショップ、サロンなどの機会を作ることで、矢板市の地域の方々、また一般の方々にも、木の持つ豊かさを感じられる、木が身近にある時間や空間を持ってもらえると考えます。